星座 クイズ 2

June 2, 2019

- Q16 カシオペア座から北極星を探す方法はいくつかありますが、Wの5点すべてを用いて作図しなさい。
- Q17 冥王星は 2020 年現在やぎ座にいますが、過去 100 年間にいたことがある星座を示しなさい。
- **Q18** 現在の 88 星座は 1922 年に決められたが、それ以前にトレミーの 48 星座があった。トレミーとはいつの時代の人か?
- Q19 太陽が通る道を黄道といいます。この道にある黄道十二星座を列挙しなさい。
- Q20 へびつかい座は黄道十二星座に含まれていませんか、黄道が通ります。前問 のどこに挿入されますか?
- Q21 次の表は一等星の一覧です。日本で見ることができない星をマークしなさい。

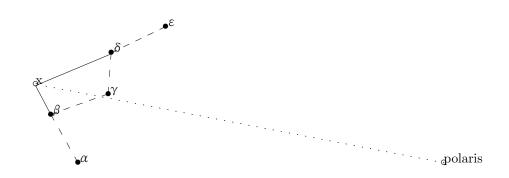
No	視等級	星座	バイエル符号	名称
1	-1.46	おおいぬ座	α 星	Sirius
2	-0.7	りゅうこつ座	α 星	Canopus
3	-0.1	ケンタウルス座	α星	Rigil Kentaurus
4	-0.05	うしかい座	α星	Arcturus
5	0.03	こと座	α星	Vega
6	0.08	ぎょしゃ座	α星	Capella
7	0.13	オリオン座	β 星	Rigel
8	0.37	こいぬ座	α星	Procyon
9	0.42	オリオン座	α星	Betelgeuse
10	0.46	エリダヌス座	α 星	Achernar
11	0.60	ケンタウルス座	β 星	Hadar(Agena)
12	0.76	わし座	α星	Altair
13	0.81	みなみじゅうじ座	α 星	Acrux
14	0.86	おうし座	α 星	Aldebaran
15	0.91	さそり座	α 星	Antares
16	0.97	おとめ座	α星	Spica
17	1.14	ふたご座	β星	Pollux
18	1.16	みなみのうお座	α 星	Fomalhaut
19	1.25	はくちょう座	α 星	Deneb
19	1.25	みなみじゅうじ座	β 星	Mimosa
21	1.40	しし座	α星	Regulus

- Q22 ギリシャ神話の登場人物で星座になった方がいます。 エリダヌス、オリオン、アンドロメダ、ペガサス、ケンタルウス、ヘラクレス、ペルセウス、カシオペア このうち女性は誰ですか?
- Q23 将棋の駒の型をした五角形のかなり大きくて、一等星も含む星座があります。何座?
- Q24 やぎ座でおこった海王星に関する美談をご存知ですか?登場するのは アダムス、エアリー、アダムス、ガレーです。
- Q 25 さそり座は 1 等星アンタレスを扇の要とし、 β 、 δ 、 χ の三点で扇状を造ります。扇の先端の近くに、小さな三連星があります。この三連星の呼び名は?
- Q 25 ペルセウス座のβアルゴルは 68 時間を周期で、明るさを 2.3 等星から 3.5 等星に変化します。暗い時間は短い。アルゴルの変光の仕掛けは?
- Q 26 くじら座の β ミラも変光星です。明るさは 2 等星から 10 等星まで変化します。6 等星以下なら肉眼では見えません。この星には「不思議なもの」の意味の Mira がつけられました。この星の変化は星の膨張と縮小によるものです。では変光の周期は?

解答

A16 Casiopea 座の作図

 α β の延長と ϵ δ の延長の交点を x とする。 x γ を 5 倍延長擦れば polaris に達する



A 17 冥王星の居場所

1968おとめ座」2007いて座2020やぎ座

2030 みずがめ座

A 18 BC2 の天文学者プトレマイオスの英語よみ Ptolemy がトレミーになった。

A 19 黄道十二星座

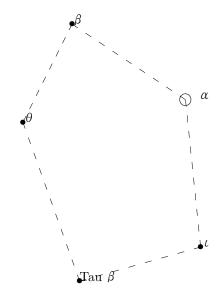
(牡羊座、Aries) おひつじ座 おうし座 (牡牛座、Taurus) ふたご座 (双子座、Gemini) かに座 (蟹座、Cancer) しし座 (獅子座、Leo) おとめ座 (乙女座、Virgo) (天秤座、Libra) てんびん座 (蠍座、Scorpius) さそり座 (射手座、Sagittarius) いて座 やぎ座 (山羊座、Capricornus) みずがめ座 (水瓶座、Aquarius) うお座 (魚座、Pisces)

A 20 てんびん座と さそり座の 間

A 21 日本で見えない 1 等星

名称 星座 赤緯 りゅうこつ カーノープス 52 。西日本で見える アクラックス 南十字 63° ミモザ 南十字 61 ° アケルケナ エリダヌス 58 鹿児島で見える $61\degree$ リゲル・ケンタルス ケンタルス ハダル ケンタルス 60°

- A 22 カシオペアとアンドロメダ
- A 23 ぎょしゃ座 一等星はαカペラ。左下はおうし座に接する。

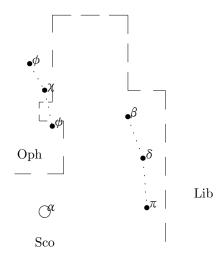


A 24 1781 年ウイリアム・ハーシェルが天王星を発見して以来、多くの天文学者がその運動に説明できないものを感じていた。最初にイギリスのアダムスが計算である惑星の存在を予想し、1843 年 10 月観測をグリニッジ天文台のエアリーに依頼した、エアリーは机の引き出しにいれたままだった、

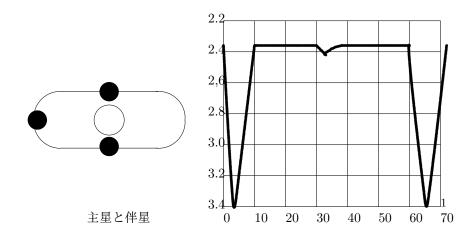
フランスのルベルジェも同様な計算をしてベルリンの天文台のガレーに送った。ガレーは即座にやぎ座 δ あたりで 1846 年 9 月 23 日に予想されたところに惑星を発見した。

これを知ったエアリーは観測しアダムスのほうが早かったといったが後の祭り。しかしルベルジェはアダムスを発見者に加えガレーと3人が発見者になったという美談。

A 24 この三連星はへびつかい座の $\phi \chi \phi$ と呼ばれます。



A 25 食変光星が答えです



アルゴルの明るさ変化

アルゴルは主星と伴星からなる二重星で、伴星が周期 68 時間で主星の周りを周ります。伴星は暗い星で主星を隠す位置にくると 3,5 星です。逆に主星が伴星を隠す位置にくると、暗い伴星といえども、光を出しているので、第二の極(へこみ)がおこります。主星と伴星がフルに見えると 2.3 等星です。

A 26 Mira の周期は330日。